



# ふたば

No.2

令和6年4月30日  
清新ふたば小学校  
学校長 三柴 祐子

## つながりいっぱい ふたば小

4月20日(土)、2・3時間目に学校公開、午後は保護者会、さらにその後にPTA役員が集う運営委員会が行われました。御来校くださった保護者の皆様、御多用にもかかわらずありがとうございました。また、役員を引き受けてくださった方々、ありがとうございます。学校行事等で様々お世話になるかと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、皆さんは学校応援団をご存知ですか。学校応援団の活動として、「Tomodachi Project」「おはなしクローバー」「こびとの本屋さん」などがあります。「Tomodachi Project」では、外国にルーツをもつ家庭に対して日本語のサポートを行っています。年度初めは学校に提出する書類や手続きがたくさんありますが、早速4月13日(土)にその手伝いをしてくださいました。本校は外国にルーツをもつ家庭が多いことが特徴の一つです。ありがとうございました。「おはなしクローバー」による読み聞かせも始まっており、子どもたちが楽しみにしています。また、保護者や地域の方々による「見守り隊活動」があるお陰で、子どもたちは安心・安全・健全に登校することができています。ありがとうございます。

このように、御多用の中、また、様々な事情がある中、多種多様な形で学校や子どもたちにかかわってくださり、心から感謝申し上げます。

運動会の練習が始まりました。本番は5月18日(土)です。運動会に向けて、子どもたちが所属感や連帯感を深め、豊かな人間関係をつくっていきけるように指導していきます。そのためには、本番だけ頑張ればよいのではなく、日々の積み重ねが大切であると考えます。表現運動では、一人一人が動きを覚え、音楽に合わせて表現できるようになれば完成するというわけではありません。表現運動は、得意な人も苦手な人もいます。調和のとれた演技を完成させるためには、音を聞きながら互いの気持ちを合わせ、お互いに協力し励まし合わなければなりません。個人の努力と同様に、優しさや思いやりが必要です。短距離走では、力いっぱい走りきることの気持ちのよさを味わうことを、団体競技では、互いの健闘を互いに讃え合う気持ちを大切に育んでいきたいと考えています。そして、運動会后、日常の学校生活に戻るときに、次に向かう意欲や活力となって心に残るよう、子どもたちを励ましながらい指導していきます。

4月22日(月)には、6年生が5年生へ、清新ふたば小学校伝統のソーラン節を踊って見せてくれました。最高学年として気迫を込めて踊る姿や声は、見ている者の鳥肌が立つほど素晴らしく、5年生に魅せることで憧れを抱かせてくれました。5年生がしっかりと受け継ごうとしている様子も見られました。自分たちの踊りにつくり上げてくれるに違いありません。

近隣の皆様におかれましては、普段よりも音が鳴り響き御迷惑をおかけいたしますが、御理解と御協力をよろしくお願いいたします。保護者や地域の方々の方々の心からの応援が、子どもたちの励みとなり力となります。子どもたちを応援していただきますよう、よろしくお願いいたします。